

ベトレハムの園病院「院内感染対策研修会」

(東京都清瀬市)

実施日

2020年1月31日(金)、

2月3日(日)

参加者：99名



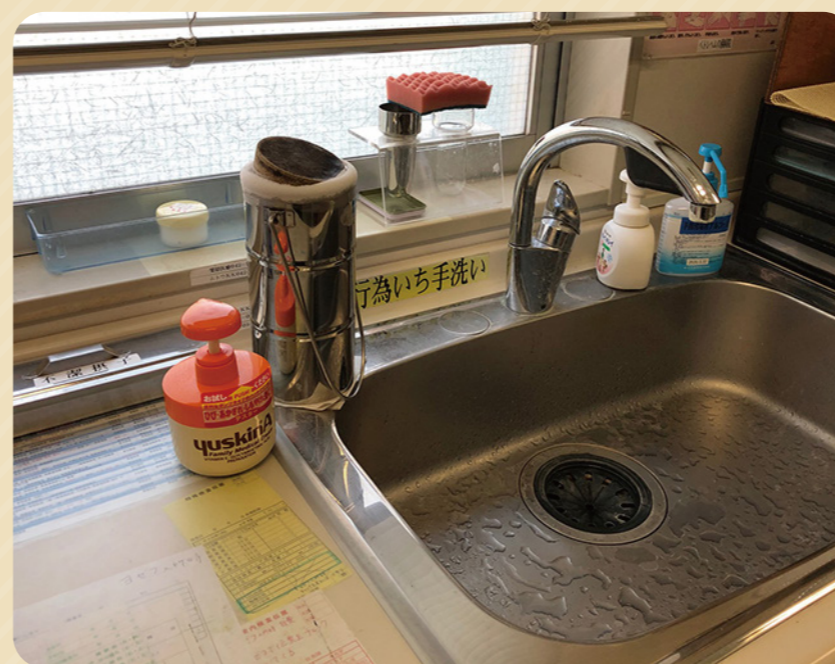
病院の感染対策研修として、今までインフルエンザやノロ対策等様々実施し、標準予防策の重要性を発信してきました。そして、感染対策に重要な手指衛生遵守率を高める4つの方法の1つに「手荒れ予防対策」があり、今回初めてハンドケア講習会の開催となりました。

ポンプタイプのユースキンAの設置支援もあり、講義が現場での実施に繋がり、その継続が保湿の実感となり手指衛生遵守に繋がると考えています。

病院は多職種集団で、必ずしも医療に詳しい職員ばかりではなく、研修内容についても苦慮していました。

ハンドケア講習会は誰でもすぐ実行できる分かりやすい研修であり、出席率も2019年度の研修でトップとなりました。

研修後のアンケートでも、「手荒れ予防ケアに取り組み感染対策として効果をだせるようにしたい」「分かりやすく楽しかった」等の声が聞かれ、満足度90.9%理解度96%と良い評価でした。



病院は、患者さんに直接関わる看護部・リハビリ科で手洗いの機会が多く、水や洗剤を使用する栄養科も含め手荒れのリスクが高い職場環境です。研修前より手荒れ防止対策として、個人用の擦式消毒薬をヒアルロン酸配合の商品に変更、院内製剤の軟膏を手洗い場に設置等取り組んできました。今回、手荒れ予防と感染対策を再確認し、正しい塗り方を理解でき、どの部署からもハンドケアの意識が高まり、実践し「すべすべになった」「あかぎれが治った」等の声が聞かれました。手荒れ対策は病院として取り組む重要な課題と思います。

